

評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	(評価機関で記入)		
法人名	有限会社 ライフサポート		
事業所名	愛あい		
所在地 (電話番号)	旭川市川端2条5丁目2番3号 (電 話) 0166-53-9898		
評価機関名	特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	札幌市中央区南1条西5丁目 愛生館ビル601B		
訪問調査日	平成19年7月14日	評価確定日	平成19年8月22日

【情報提供票より】(H19年6月25日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	平成16年 3月18日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	12 人	常勤 8 人, 非常勤 4 人, 常勤換算	7.9 人

(2)建物概要

建物形態	単独	新築
建物構造	木骨サイディング張	
	1階建ての	1階部分

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	37,000 円	その他の経費(月額)	53,000 円
敷 金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200円		

(4)利用者の概要(7月14日現在)

利用者人数	9 名	男性	2 名	女性	7 名
要介護1	1 名	要介護2			
要介護3	3 名	要介護4	3 名		
要介護5	1 名	要支援2	1 名		
年齢	平均 81 歳	最低 73 歳	最高 89 歳		

(5)協力医療機関

協力医療機関名	むらい内科クリニック・いけだ矯正歯科・特別養護老人ホーム旭川のなか園
---------	------------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

庭には花壇とお年寄りがより楽しめるような高さを工夫した菜園があり、ベンチでくつろげることも出来、育成や収穫などの趣味への支援が感じられる。職員は慈しみの深い対応がなされ、看護師がキーパーソンとなり、上手く専門職性を活用している。理念は「和気あいあい」がそのままホーム名になっており、基本方針もとても分かりやすく入居者・ホーム・ご家族がそれぞれの立場に立っており、信頼関係も強く感じられ、面会の多さにもつながっている。1ユニットの良さをいかに発揮されており、とても親しみやすいホームとなっている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の評価で記録等の不備については記録用紙を改善し、個々の利用者に対する詳細な記録がされるなど、評価をふまえての改善の努力と熱意が感じられる。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	管理者・職員は自己評価及び外部評価の実施に対する意義を良く理解し、前向きな取り組みが今回の良い評価につながっている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議においては「サービス評価と運営推進会議を活かして」の冊子をもとに、自己紹介 運営推進会議の目的 グループホーム愛あいの現状について 年間行事予定を説明などの内容で会議が行われ、町内会長も快く参加されるなど今後においても運営推進会議及び討議内容を活かした取り組みが期待されます。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	面会時には職員より、日常の様子や健康状態について報告を行い緊急な状態においてはその都度連絡し、迅速に対応している。また家族の来所時には、気軽に話せるような雰囲気づくりに全職員が取り組んでいる。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	町内会への加入、敬老会や「みこし」「盆踊り」などへの行事参加や地域の学生ボランティア・実習の受け入れ、また「あおぞらコンサート」・「焼肉パーティー」等のホームの催しを回覧板でお知らせしてもらい、地元の人々と一緒に楽しんでもらう等、とても良い交流が持たれています。

評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
		地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	利用者が地域の中でその人らしい暮らしを続ける支援として「和気あいあいと楽しくゆったりと安心して、暮らしていただけるように」と独自の理念を掲げている。		
		理念の共有と日々の取り組み			
2	2	管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員間で周知徹底されており、新入職員に対してもオリエンテーションを行い、日々、理念の実践に向けて取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
		地域とのつきあい			
3	5	事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会へ加入し、敬老会や「みこし」「盆踊り」などへの行事参加や地域の学生のボランティア・実習の受け入れ、また、ホームの催しを回覧板でお知らせしてもらい、一緒に楽しんでもらうなど地元の人々と交流することに努めている。		町内会との良いネットワークが有るので、それを更に活かし、地区の方々に介護のあり方を啓発されることも効果的と思われる。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
		評価の意義の理解と活用			
4	7	運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者・職員は自己評価及び外部評価を実施する意義を良く理解し、前回の外部評価においてもきめ細かに職員会議を開き、検討し、記録用紙の改善を行うなど具体的に取り組んでいる。		
		運営推進会議を活かした取り組み			
5	8	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議においては、このたび1回目が開催され、町内会会長・家族・職員3名の出席のもと、運営推進会議の目的について「サービス評価と運営推進会議を活かして」の冊子を用意し、積極的に今後のサービス向上に取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	事業所として市との連携や関わりの必要性も理解し、グループホーム協議会への出席や市への相談確認なども行いながらサービスの質の向上に取り組んでいる。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時に職員より、日常の様子や健康状態についての報告を行い、緊急な状態においては都度、早急に連絡し迅速に対応している。また定期的にも金銭出納帳のコピーや領収書を渡し、職員の異動もホーム内に分かりやすく掲示されている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族などが面会・来所時に気軽に話せる雰囲気づくりに全職員が取り組み、ホーム内には「利用者からの苦情を処理する為に講ずる措置の概要」を掲示し、それらを運営に反映している。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	運営者は職員の待遇にも考慮し、離職する状態にならないよう努力し、利用者のダメージを最小限に抑える配慮をしている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	グループホーム協議会や研修会等の参加、更には職員独自の自主的な参加も勤務状態を考慮し、職員の育成に努めている。		新入職員の訓練時には、業務OJTを作成される事によって、更にスキルアップが考えられます。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協議会での講習会参加や他の施設の技術・知識なども習得できるネットワーク作りも積極的に行われ、サービスの質を向上させていく取り組みもなされている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
交流を図っている。					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>可能な限り本人が納得し、安心してサービスが利用できるよう、事前に見学や食事を一緒に摂るなどして雰囲気に馴染むよう全職員で工夫している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は利用者の過去の生活歴の中から調理を教わったり、雑巾縫いをしていただく等、本人から学び、共に支えあう関係を築いている。</p>		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>利用者一人ひとりの思いや希望を職員間で共有し、戦没者慰霊祭にも参加したり、時にはご家族の職場にお連れするなどし、利用者主体の対応に努めている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>毎月の職員会議において個々の処遇会議も行われ、家族やスタッフの意見が反映され、本人がより良く暮らすための介護計画が作成されている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>定期的に評価・見直しも行われ、日常の小さな変化においては家族にも相談し、介助方法を変えるなどの新たな介護計画を作成している。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	運営推進会議も併設の2階ホールを利用し行われ、焼肉パーティーやおおぞらコンサートの開催も町内の回覧板でお知らせし、参加を呼びかけるなど地域との交流も積極的に行われている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけの医療機関への定期受診もホームの看護職員がサービスで行っており、また、週一回提携病院の看護師の訪問により、健康管理の指導もいただき、医療機関活用の支援がおこなわれている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、利用者家族の意向を確認した上で、かかりつけ医との連携も密にしており、職員間で対応方針を共有している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	居室のネームプレートも名字を使わず、呼び名も名前でソフトに言葉かけしている。記録等の個人情報においても保管場所の配慮もされており、プライバシーの保護には全職員で徹底した取り組みが行われている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	1人ひとりの生活リズムに合わせ、買い物や外出支援など利用者の希望に沿った支援に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者1人ひとりの好みや力量に応じて食事の準備・オシボリたたみ・食卓を拭いてもらうなどしている。また、買い物も一緒にしており、その場でメニューを変えるなど、柔軟な対応で食事の時間も楽しい雰囲気となっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	基本的に入浴日は定めているが利用者の体調にも十分考慮し、曜日や時間変更においても都度、柔軟に対応し入浴を楽しめるよう取り組みがなされている。		時にはその方に応じ、家族も一緒に入浴できるなど、利用者主体の取り組みに今後も期待します。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	1人ひとりの生活歴を活かし、日々の中で楽しみが持てるよう菜園や花壇の作業・食事に関わるお手伝いなどしていただき気晴らしになる支援につながっている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	利用者の好みに応じ、花壇や菜園の水遣り、近所の散歩、施設の買い物を一緒にするなどされ、外出を希望されない方に対してもドライブクリエーションで戸外にでかけられるような個々に合った支援が積極的に行われている。		
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵を掛けておらず、出入れの多い場所にはセンサーの設置等で心理的圧迫を与えることのないようなケアに取り組んでいる。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回の避難訓練も実施しており、日頃の町内会の会議でも地域への協力をお願いし、災害対策に積極的に取り組んでいる。		地域の方々にも一緒に避難訓練を行えるように働きかけており、今後の計画においても積極的な取り組みを期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
町内会					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事・水分量においては確認の記録もされており、その方に応じ食事形態を変えたり、寒天ゼリーの番茶で水分を摂っていただくなどしている。また栄養バランスも医師の診断結果や看護師からの指導や助言のもと、利用者の状態に応じ支援されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	居間ではソファや小上がりで横になれるような工夫と、ベランダからは菜園が見られ、そこからそのまま菜園に出て楽しむことも出来るよう配慮されている。とても明るく家庭的な雰囲気であり、居心地良く過ごせる工夫が見られます。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入所の際にはなるべく使い慣れているものを持ち込んでいただくなどし、又、居室には畳のスペースもあるため自宅同様に布団を敷いて睡眠できるなど居心地良く過ごしていただけるような配慮が見られます。		